

一般社団法人日本解剖学会 2015年(平成27年)度第2回理事会(新旧合同理事会)議事録

日時：平成27年1月24日(土) 13:30～15:50

場所：八重洲ダイビル(第2会議室)

出席者：河田光博(理事長)、寺田純雄、仲嶋一範、藤本豊土、渡辺雅彦(以上常務理事)、青山裕彦、木山博資、小路武彦、島田昌一、高野吉郎、寺島俊雄、松村讓兒、中村桂一郎(以上理事)、仙波恵美子(監事)、松崎利行(常任幹事)、天野恵子、中村 聡(以上、口腔保健協会)

陪席者：岡部繁男、佐藤 真、篠田 晃、柴田俊一、萩原正敏、藤倉義久、八木沼洋行(以上、次期理事予定者)

欠席者：大塚愛二、大野伸一、佐藤洋一、高田邦昭(以上、理事)、千田隆夫(次期理事予定者)、牛木辰男(監事)、阪上洋行(常任幹事)

I. 理事長 挨拶

河田理事長より挨拶があった。

II. 議事録署名人の選任

定款第39条の規定により、仙波監事を議事録署名人として選出した。

III. 会議記録の確認

以下の確認がおこなわれた。

(1) 2014年(平成26年)度第4回理事会(平成26年12月20日開催)議事録(案)

(2) 2015年(平成27年)度第1回理事会(平成27年1月15～16日開催)議事録(案)

IV. 報告事項

1. 庶務報告(渡辺庶務担当理事)

(1) 持ち回り理事会の結果について

資料に基づき、持ち回り理事会の結果が報告され、「人体解剖に関する取材と報道について(お願い)」を関係テレビ局に送り、学会HPの掲示したことが説明された。

(2) 教授就任による代議員について

資料に基づき、教授就任による代議員の申請が宇佐美昌信先生(奥羽大学歯学部 生体構造学講座 口腔解剖学分野)からあり、常務理事会で承認されたことが報告された。

(3) 年会費納入状況について(長期未納者の除名について)

回覧資料に基づき、年会費納入状況について報告があった。とくに、4年未納者は退会となるため、代議員の3年以上未納者については支部長から声をかけてもらうよう依頼した。

(4) 各種委員会報告について

平成27年度定時社員総会の資料に基づき、各種委員会報告があった。

(5) 平成27年度定時社員総会の資料作成について

平成27年度定時社員総会の資料作成状況について説明があった。

(6) 平成27年度定時社員総会の案内と書面表決状について

資料に基づき、平成27年度定時社員総会の案内と書面表決状について説明があった。2月中旬に発送予定となる。

(7) その他

特になし。

2. 編集報告(藤本編集担当理事)

(1) ASI刊行報告

資料に基づき、ASI刊行状況について以下の通り報告があった。

①1月15日にASI 90(1)が発送された。ASI 90(1)には平成25年度日本解剖学会奨励賞受賞者4名を含めて5本のreviewが掲載されている。

②今後の刊行予定としては3月に解剖学雑誌1・2号、ASI 90(2)、第120回全国学術集会プログラム集が発送予定である。

(2) その他

特になし。

3. 企画・渉外報告(仲嶋企画・渉外担当理事)

- (1) 2015(平成27)年度日本解剖学会総会・全国学術集会準備状況について
資料に基づき、2015(平成27)年度日本解剖学会総会・全国学術集会準備状況について以下の通り説明があった。
 - ①事前参加登録は目標の1500名を上回る1562名であった。
 - ②優秀演題賞が選出されホームページに掲載された。
 - ③社員総会は3月22日14時から生理学会総会、引き続き15時から解剖学会総会が同じ会場で開催され、両総会に参加できるようにした。
- (2) 日本医学会分科会用語委員会報告
資料に基づき、平成26年12月19日に開催された平成26年度日本医学会分科会用語委員会について以下の通り説明があった。
 - ①解剖学会からは寺島俊雄先生(神戸大学)が出席した。
 - ②日本小児科学会用語ワーキンググループから「『奇形』という医学用語を考える」についての発表があり、ワーキンググループへの参加意思の確認とその際の旅費の負担の可否についての確認の検討依頼があった。寺田会計担当理事及び事務局からは1~2回の旅費の負担については可能であるとのことであった。
委員会に出席した寺島理事からも追加の説明があった。
- (3) 賞・研究費候補者選考委員会報告
資料に基づき、平成26年度日本解剖学会賞・研究費候補者選考委員会報告について説明があった。
- (4) その他
特になし。

4. 会計報告(寺田会計担当理事)

- (1) 平成26年度支部学術集会収支報告について
資料に基づき、平成26年度支部学術集会収支報告について説明があった。
- (2) 平成26年度決算書概要(案)について
資料に基づき、平成26年度決算書概要(案)について説明があった。
- (3) その他
特になし。

V. 審議事項

1. 平成27年度予算(案)について(会計)
資料に基づき、平成27年度予算(案)について、各収支項目につき算定根拠の説明があった。審議の結果、承認された。
2. 永年会員の推薦について(庶務)
資料に基づき、永年会員の推薦について審議した結果、推挙希望のあった11名について承認された。現時点で本人意思確認がとれていない会員については今後確認をすることとなった。
3. アイヌ遺骨問題への対応について(庶務)
2014年(平成26年)度第4回理事会ならびにメールによる持ち回り理事会の審議に基づいてまとめた、「象徴空間におけるアイヌ遺骨を用いた学術研究に対する日本解剖学会理事会の考え」について審議し、承認された。
4. ロゴマーク使用に関する申し合わせ制定について(企画渉外)
資料に基づき、「一般社団法人日本解剖学会ロゴマーク使用に関する申し合わせ」について審議され、承認された。
5. 解剖体を用いた研究倫理指針について(理事長)
2014年(平成26年)度第4回理事会で承認された「解剖体を用いた研究倫理指針」について、今後の対応とさらなる修正も含め、常務理事会で対応を預かることとなった。
6. 次期理事会への申し送り事項について(理事長)
資料に基づき、次期理事会への申し送り事項について審議され、承認された。また、男女共同参画の観点から、女性会員数に基づく、女性理事起用の実現についての要望が挙げられた。
7. 次回理事会・常務理事会・支部長会・各種委員会の日程・議事について(理事長)
資料に基づき、日程が確認された。
8. その他
特になし。